

テレビ ブラビア総合カタログ
有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品
サウンドバー/
ホームシアターシステム
総合カタログ

リビングに新次元の臨場感。

360 Spatial Sound Mapping対応モデルがさらに充実

360 SPATIAL
SOUND
MAPPING

Dolby
ATMOS

dts X



※画像はイメージです

HT-A9

HT-A7000 *1*2

HT-A5000 *1

HT-A3000 *1

*1:「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用アスピーカーが必要です *2:ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります

⚠ 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。●テレビは必ず転倒防止の処置を行ってください。テレビが倒れてけがなどの原因となることがあります。●サウンドバー・ホームシアターシステムでバッテリーを内蔵している機器は、尖ったもので力を加える、落下やぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。また、内蔵されているバッテリーはリサイクルできますが、取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

●長年ご使用のテレビ、ホームシアターシステムの点検を!

愛情点検



このような症状は
ありませんか

●スイッチを入れても映像や音がない。●上下、または左右の映像が欠けて映る。●映像が時々、消えることがある。●変なにおいがしたり、煙がでたりする。●スイッチを切っても、映像や音が消えない。●内部に水や異物が入った。

使用を中止

コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お買い求めは当店へ

2023.夏3号
カタログ記載内容2023年7月現在
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

映画も音楽もリアリティーに満ちた音場で楽しめる、ソニーのサラウンドシステム

商品一覧について詳しくはこちる▶
sony.jp/home-theater/lineup/



オプションスピーカーについて詳しくはこちる▶
sony.jp/home-theater/acc/



ラインアップ

オプションスピーカー
▶P.28

	ホームシアターシステム		サウンドバー					
チャンネル数	—	7.1.2ch	5.1.2ch	3.1ch	3.1ch	2.1ch	3.1ch	2.1ch
実用最大出力合計値 (非同時に駆動、JEITA)	504W	500W	450W	250W	250W	160W	400W	260W
サウンド ▶P.24	360 SPATIAL SOUND MAPPING *1 サンロクマルスペーシャルサウンドマッピング ドルビーアトモスイネーブルドスピーカー	ドルビーアトモスイネーブルドスピーカー ピームトゥイーター VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE FRONT SURROUND	VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE FRONT SURROUND	VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE FRONT SURROUND	VERTICAL SURROUND ENGINE バーティカルサラウンドエンジン	S-FORCE PRO FRONT SURROUND エスフォースプロフロントサラウンド	S-FORCE PRO FRONT SURROUND エスフォースプロフロントサラウンド	
音声フォーマット ▶P.24	Dolby ATMOS ドルビーアトモス	dts X ディーティーエスエックス						
自動音場補正 ▶P.33	●		● *2					
360 Reality Audio ▶P.25	360 REALITY AUDIO *3 サンロクマルリアリティオーディオ							
ハイレゾ ▶P.24	Hi-Res AUDIO ハイレゾ							
高音質	DSEE Extreme ディーエスイーイーエクストリーム		DSEE ディーエスイーイー					
LDAC ▶P.24	LDAC エルダック							
その他	Bluetooth *4 ▶P.25		Bluetooth ブルートゥース					
HDMI入力/出力	1 / 1 (eARC, ARC)	2 / 1 (eARC, ARC)	1 / 1 (eARC, ARC)	— / 1 (eARC, ARC)	1 / 1 (eARC, ARC)	— / 1 (ARC)		
8K / 4Kバススルー ▶P.25	8K HDR 4K 120				4K HDR			
本体ディスプレイ	● (コントロールボックス)		●			●		
無線LAN/LAN端子	● / ●		● / —					
ネットワーク	Chromecast built-in *5 ▶P.25		Chromecast built-in					
Apple AirPlay 2 *6 ▶P.25		Works with Apple AirPlay						
Works with Google アシスタント ▶P.25		works with Ok Google						
Works with Alexa *7 ▶P.25		works with alexa						
Spotify Connect		Spotify						
アプリ操作 ▶P.25	Music Center			Home Entertainment Connect				

*1: HT-A7000/A5000/A3000で「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要です。HT-A7000はソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります。*2: オプションスピーカー接続時に有効。*3: HT-A7000は最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください。

*4: 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります。*5: 音楽サービスやインターネットラジオなどのオーディオのみをキャストします。映像には対応しておりません。*6: AirPlay 2対応スピーカーを操作するには、iOS 11.4以降が必要です。*7: HT-A9/A7000は最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください。

■: このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください。

ホームシアターシステム

HT-A9

360 SPATIAL SOUND MAPPING



ホームシアターシステム/サウンドバーの選び方についてこちら

[▶sony.jp/home-theater/soundbar_choice/](http://sony.jp/home-theater/soundbar_choice/)

オプション サブウーバーについて詳しくはこちら

▶P.28



Dolby ATMOS dts X 360 REALITY AUDIO Hi-Res AUDIO 8K HDR 4K 120 Bluetooth

機能 ▶P.24~25 主な仕様 ▶P.22

4体のスピーカーで最大12個のファントムスピーカーを生成。ソニーが実現するサラウンドシステムの新スタイル

リアルスピーカー4体で広大なサラウンド音場を創出するHT-A9。4つのスピーカーはコントロールボックスとワイヤレス接続が可能。さらに、スピーカーを設置した場所を前提に最適な音響空間を自動で生成でき、部屋の形状などにとらわれることなく自由度の高いレイアウトが可能です。アコースティックセンターシンクにより、プラビアの最新対応モデルをセンタースピーカーとして駆動できます。

504W



HT-A9 オープン価格

HDMI

主な付属品 ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード×5、ACアダプター

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

360 Spatial Sound Mapping
4体のリアルスピーカーで広大な音の広がりと圧倒的な臨場感を創出

※イメージです

自由度の高いレイアウト
スピーカーのワイヤレス接続と音場最適化技術で自由度の高い設置が可能アコースティックセンターシンク
センタースピーカーとしてTVからも音が出るため定位感と臨場感が向上

※イメージです

簡単セッティング

自動音場調整機能と音場最適化技術により、理想的な音場を生成



※イメージです

アコースティックセンターシンク対応プラビアについて詳しくは [▶sony.jp/bravia/lineup/](http://sony.jp/bravia/lineup/)

*3: 360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し、Sony Music Center Appを利用することでお楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください。 *4: 4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMI®ケーブルまたはUltra High Speed HDMI®ケーブルが必要です

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

まるでその場にいるような圧倒的な音の広がりと臨場感。
ソニー独自の立体音響技術

サンロクマル スペーシャル サウンド マッピング
「360 Spatial Sound Mapping」

□対応モデル: HT-A9/A7000*1/A5000*1/A3000*1

360 SPATIAL SOUND MAPPING

たとえば、雨が降っているシーンなら、部屋全体が雨音に包まれる。音楽ライブなら、コンサートホールの広大な空間の響きや空気感までも伝わってくる…。ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」は、リアルスピーカーからの音の波面を合成し、複数のファントムスピーカーを実現し、まるでその場にいるような没入感を体感できます。

*1: 「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要です *2: ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります



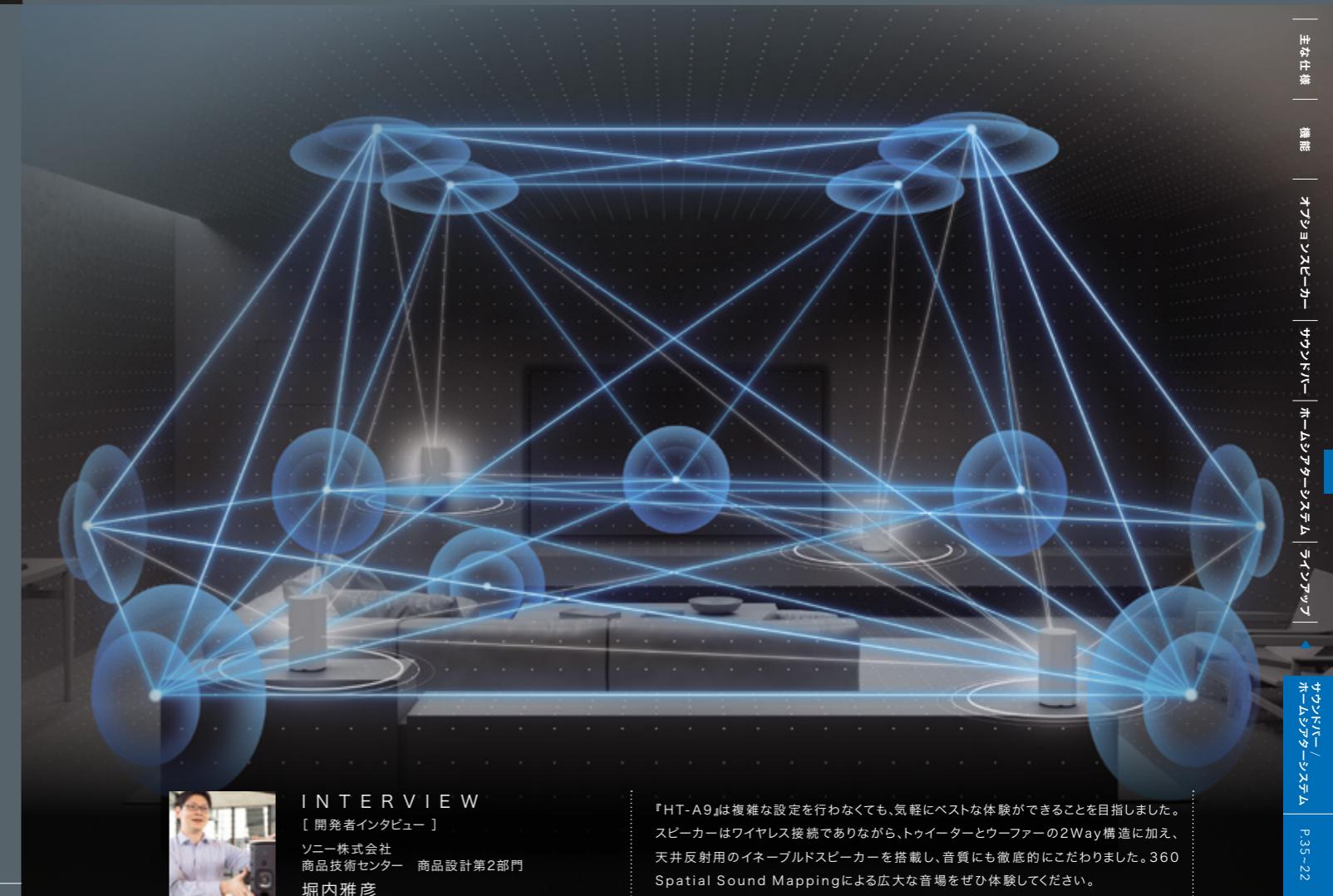
HT-A9

HT-A7000 *1 *2

HT-A5000 *1

HT-A3000 *1

生成。また、音場最適化技術により、スピーカー間や天井までの距離を内蔵マイクで自動計測し、スピーカーの置かれている空間を把握。その情報を元に広大な音場空間を創出します。リビングが音で満たされるような新しいサラウンドを実現し、まるでその場にいるような没入感を体感できます。



INTERVIEW

[開発者インタビュー]

ソニー株式会社
商品技術センター 商品設計第2部門
堀内雅彦

『HT-A9』は複雑な設定を行わなくても、気軽にベストな体験ができる事を目指しました。スピーカーはワイヤレス接続でありながら、トゥイーターとウーファーの2Way構造に加え、天井反射用のイネーブルドスピーカーを搭載し、音質にも徹底的にこだわりました。360 Spatial Sound Mappingによる広大な音場をぜひ体験してください。

HT-A9 360 Spatial Sound Mappingのイメージ

サウンドバー

HT-A5000

*1 360 SPATIAL SOUND MAPPING
VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND



ホームシアターシステム/サウンドバーの
選び方についてはこちら
sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら

▶P.28



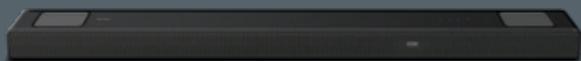
Dolby ATMOS dts X 360 REALITY AUDIO Hi-Res AUDIO BK HDR 4K 120 Bluetooth^{*3} ^{*4}
機能 ▶P.24-25 主な仕様 ▶P.22

空間を包み込むようなサラウンド体験をこれ1本で。
立体感のある音場を実現する5.1.2ch サウンドバー

天井に音を反射させるイネーブルドスピーカーと壁面に音を反射させる新開発ビームトゥイーターを搭載。さらに、ソニー独自のバーチャルサラウンド技術「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」を同時に駆動させ、豊かな音の広がりを実現し、没入感のある立体音響空間を創出。本体前面にはデュアルサブウーファーを搭載し、迫力のある低音再生を可能にします。また、自動音場補正機能やアコースティックセンターシンクを搭載。「360 Spatial Sound Mapping」にも対応しています*1。

5.1.2ch | 450W

サブウーファー 内蔵



HT-A5000 オープン価格 HDMI

主な付属品 ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、
テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、
壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A5000について詳しくはこちら
sony.jp/home-theater/products/HT-A5000/

*1 別売専用スピーカーが必要です *2 ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります *3 360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し、Sony Music Center Appを利用することでお楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は www.sony.net/360RA/ よりご確認ください *4 4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMI®ケーブルまたはUltra High Speed HDMIケーブルが必要です

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

サウンドバー

HT-A7000

*1 *2 360 SPATIAL SOUND MAPPING VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND



ホームシアターシステム/サウンドバーの
選び方についてはこちら
sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら

▶P.28

Dolby ATMOS dts X 360 REALITY AUDIO Hi-Res AUDIO BK HDR 4K 120 Bluetooth^{*2 *3} ^{*4}
機能 ▶P.24-25 主な仕様 ▶P.22

空間を包み込むようなサラウンド体験をこれ1本で。
立体感のある音場を実現する5.1.2ch サウンドバー

天井から音の反射を生むイネーブルドスピーカーとソニー独自の「Vertical Surround Engine」で高さ方向の表現力を強化。さらに、壁からの音の反射で横方向の表現力が得られる新開発ビームトゥイーターと「S-Force PRO フロントサラウンド」との連携により、圧倒的な音の広がりとリアリティー豊かな空間表現を可能に。また、別売専用スピーカーを追加して立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」を実現でき、リビングが音で満たされるような新次元のサラウンド音場を体感できます。

5.1.2ch | 450W

サブウーファー 内蔵

360 Spatial Sound Mapping ^{*1}	5.1.2chサラウンド再生
別売の専用スピーカーを追加して 広大な音の広がりと臨場感を創出	イネーブルドスピーカー、ビームトゥ イーターに加えサブウーファーを搭載
※SA-RS5との組み合わせイメージ	※立体音場効果のイメージ
アコースティックセンターシンク	簡単セッティング
プラビアの最新対応モデルをセンター スピーカーとして駆動することが可能	自動音場補正機能で天井と壁までの 距離を測定し、理想的な音場を生成
※イメージです	※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク対応プラビアについて詳しくは▶sony.jp;bravia/lineup/

> HT-A5000/プラビア設置パターン一覧

モデル	A95K	A80L	A90K	X95L
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型
対応	D	D	A	B
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	A	B
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	B	D
モデル	X85K	X80L	Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型
対応	D	C	C	D

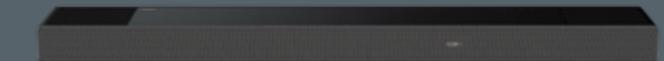
A: サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B: サウンド
バースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C: サウンドバースタイルな
し。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D: サウンドバースタイルなし。スタンド
の前にサウンドバーを置く組み合わせ 詳しくは▶P.25

天井／壁からの音の反射と独自のバーチャル技術が
深い没入感を生む7.1.2ch フラッグシップサウンドバー

天井からの音の反射を生むイネーブルドスピーカーとソニー独自の「Vertical Surround Engine」で高さ方向の表現力を強化。さらに、壁からの音の反射で横方向の表現力が得られる新開発ビームトゥイーターと「S-Force PRO フロントサラウンド」との連携により、圧倒的な音の広がりとリアリティー豊かな空間表現を可能に。また、別売専用スピーカーを追加して立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」を実現でき、リビングが音で満たされるような新次元のサラウンド音場を体感できます。

7.1.2ch | 500W

サブウーファー 内蔵



HT-A7000 オープン価格 HDMI

主な付属品 ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、
テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、
壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A7000について詳しくはこちら
sony.jp/home-theater/products/HT-A7000/

360 Spatial Sound Mapping^{*1*2}
別売の専用スピーカーを追加して
広大な音の広がりと臨場感を創出

※SA-RS5との組み合わせイメージ	※立体音場効果のイメージ

アコースティックセンターシンク

TVをセンタースピーカーとして駆動
でき、音の定位感と臨場感を向上

※イメージです	※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク対応プラビアについて詳しくは▶sony.jp;bravia/lineup/

> HT-A7000/プラビア設置パターン一覧

モデル	A95K	A80L	A90K	X95L
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型
対応	D	D	A	B
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	B	D
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	B	D
モデル	X85K	X80L	Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型
対応	D	C	C	D

A: サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B: サウ
ンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C: サウンドバースタイルな
し。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D: サウンドバースタイルなし。スタンド
の前にサウンドバーを置く組み合わせ 詳しくは▶P.25

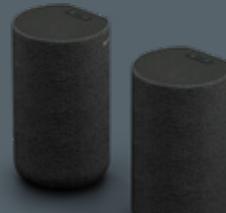
オプションリアスピーカー

SA-RS5/RS3S

*4:実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)

対象のサウンドバーと接続して、より広大なサラウンドを楽しめるリアスピーカー

ウーファーとトゥイーターに加え、上部にはイネーブルドスピーカーを搭載し天井の反射を利用して、ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」が楽しめます。

90W×2^{*4}

主な特長
| イネーブルドスピーカー搭載 |
| バッテリー内蔵 |

●フル充電^{*5*6}で最大10時間^{*7}
再生が可能
●急速充電: 10分の充電^{*6}で
最大90分^{*7}再生が可能

*5:約4時間
*6:付属のACアダプター使用時
*7:周囲の温度や使用状況により上記の時間と異なる場合があります

SA-RS5 オープン価格

対応モデル | HT-A7000/A5000/
A3000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約145×250×134/1体
※突起部含まず 質量(kg):約2.4/1体SA-RS5について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/SA-RS5/50W×2^{*4}

SA-RS3S オープン価格

対応モデル | HT-A7000/A5000/
A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約100×187×100/1体
※突起部含まず 質量(kg):約1.1/1体SA-RS3Sについて詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/SA-RS3S/

サウンドバー

HT-A3000

*1
360 SPATIAL SOUND MAPPING

VERTICAL SURROUND ENGINE

S-FORCE PRO FRONT SURROUND

ホームシアターシステム/サウンドバーの
選び方についてはこちらsony.jp/home-theater/soundbar_choice/

オプションスピーカーについて詳しくはこちちら

▶P.28

機能 ▶P.24-25

主な仕様 ▶P.23

オプションサブウーファー

SA-SW5/SW3

対象のサウンドバー / ホームシアターシステムと接続して、より深みのある重低音を楽しめるサブウーファー

強力な180mmドライバーとパッシブラジエーターによる300Wの重低音サウンドで、大音量の爆発音や深みのあるビートを歪みなく再現。クリアで迫力のある重低音をプラスすることで、より臨場感豊かなサウンド体験を可能にします。

300W^{*4}

SA-SW5 オープン価格

対応モデル | HT-A9/A7000/A5000/
A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約277×409×
422/1体 質量(kg):約13SA-SW5について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/SA-SW5/200W^{*4}

SA-SW3 オープン価格

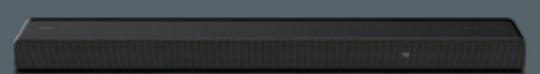
対応モデル | HT-A9/A7000/A5000/
A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約201×382.5×
402/1体 質量(kg):約13SA-SW3について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/SA-SW3/

クリアな高音質と豊かな低音。迫力と臨場感に満ちた視聴体験をもたらす3.1chサウンドバー

3.1chのスピーカーには新開発の「X-Balanced Speaker Unit」を採用。音の解像感を向上させることでクリアな音質を再現し、デュアルサブウーファーが迫力のあるサウンドを実現します。さらに、「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」を同時に駆動させ、サラウンド音場を拡大。大画面テレビに合った臨場感あふれる立体音響を楽しめます。また、理想的な音場を生成する自動音場補正機能を搭載、「360 Spatial Sound Mapping」にも対応し、別売専用リアスピーカーを追加して広大な音場を体感できます。

3.1ch | 250W

サブウーファー 内蔵



HT-A3000 オープン価格

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、テレビセータスピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A3000について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/HT-A3000/360 Spatial Sound Mapping^{*1}

別売の専用リアスピーカーを追加して広大な音の広がりと臨場感を創出



※SA-RS5との組み合わせイメージ

臨場感に満ちたサウンド再生

3基のフロントスピーカーと豊かな低音を生むデュアルサブウーファー搭載



※立体音場効果のイメージ

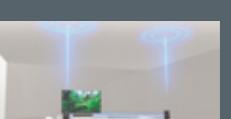
アコースティックセンターシンク

TVをセンタースピーカーとして駆動でき、音の定位感と臨場感を向上



※イメージです

簡単セッティング

自動音場補正機能^{*3}で天井までの距離を測定し、理想的な音場を生成

※SA-SW5との組み合わせイメージ

> HT-A3000/ブレーバ設置パターン一覧

モデル	A95K	A80L	A90K	X95L
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型
対応	D	D	A	A
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L X85K
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型 55V型 50V型
対応	A	A	A	D C C D
モデル	X85K	X80L	Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型 55V型 43V型 85V型
対応	D	C	C	D D D C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ
B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ
D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは▶P.25

サウンドバー

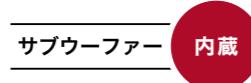
HT-X8500/S400

*1
VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND

これ1本で3次元の立体音響を迫力のサウンドで楽しめる
デュアルサブウーファー内蔵のオールインワンサウンドバー

バースピーカー前面にデュアルサブウーファーを搭載し、迫力に満ちた低音を楽しめます。さらに、「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」により、高さ方向の表現力を加えた3次元の立体音響を実現。音に包み込まれるような音場空間を可能にします。

2.1ch | 160W



HT-X8500 オープン価格

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(4K 60p対応、1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード、ACアダプター、壁掛けテンプレート

機能 ▶P.24-25 | 主な仕様 ▶P.23

Dolby Atmos dts:X 4K HDR Bluetooth®

» HT-X8500/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K	A80L	A90K	X95L
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型
対応	D	D	A	A
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	A	A
モデル	X85K	X80L		Z9H
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型
対応	D	C	C	C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ 詳しくは ▶P.25

HT-X8500について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/HT-X8500/



迫力ある明瞭なサウンドと臨場感あふれる音場を再現。
260Wハイパワーアンプ搭載サウンドバー

「S-Force PRO フロントサラウンド」と大出力260Wハイパワーアンプ、大口径160mmユニットのサブウーファーにより、迫力のある音で包み込まれるような臨場感を楽しめます。さらに、「X-Balanced Speaker Unit」を搭載し、明瞭な音と力強い音圧を実現しました。

2.1ch | 260W



HT-S400 オープン価格

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、光デジタル音声コード(1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード×2、壁掛けテンプレート

機能 ▶P.24-25 | 主な仕様 ▶P.23

大画面テレビに合わせてサラウンド音場を拡大。
「Dolby Atmos®」「DTS:X®」対応サウンドバー

「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」による立体的な音場生成を実現。外付けワイヤレスサブウーファーが迫力ある臨場感豊かな立体音響体験を可能にします。

Dolby Atmos dts:X 4K HDR Bluetooth®

3.1ch | 400W



HT-G700 オープン価格

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(4K 60p対応、1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード×2、壁掛けテンプレート

機能 ▶P.24-25 | 主な仕様 ▶P.23

サウンドバー

HT-S2000

VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND



ホームシアターシステム/サウンドバーの
選び方についてはこちら
sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら

▶P.28

機能 ▶P.24-25

主な仕様 ▶P.23

コンパクトなボディから迫力あるサウンドを生み出す
「Dolby Atmos®」「DTS:X®」対応3.1chサウンドバー

センタースピーカーを含む3基のフロントスピーカーとデュアルサブウーファーには新開発の「X-Balanced Speaker Unit」を採用。さらに、ソニー独自の「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」がサラウンド音場を拡大。明瞭で迫力ある音と相まって没入感の高い立体音響を創出します。また、ストリーミングサービスなどの2chコンテンツも立体的な音場で楽しめます。オプションスピーカーを追加することで、より広大な音場で豊かな臨場感を堪能できます。新アプリによりセットアップや機器の操作をスマホで行うことが可能です。

※すべての機能を使用するには、新アプリ「Sony Home Entertainment Connect」のダウンロードが必要です

独自の立体音響技術

「Vertical Surround Engine」と
「S-Force PRO フロントサラウンド」
により3次元の立体音響を実現
「X-Balanced Speaker Unit」を採用



※イメージです

センタースピーカーとデュアルサブウーファー搭載

クリアな高音質と迫力ある低音を実現。
「X-Balanced Speaker Unit」を採用



新スマートフォンアプリ対応

手元ですぐにオーディオ機器の操作
やセットアップができる「Sony Home Entertainment Connect」対応

※SA-RS3Sとの組み合わせイメージ。
SA-RS5は非対応

Home Entertainment Connect

「Sony Home Entertainment Connect」アプリのダウンロードはこちら▶sony.jp/home-theater/hec/

» HT-S2000/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K	A80L	A90K	X95L
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型
対応	D	A	A	A
モデル	X95L	X90L	X90K	X85L
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型
対応	A	A	A	D
モデル	X85K	X80L		Z9H
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型
対応	D	C	C	C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ 詳しくは ▶P.25

3.1ch | 250W



サブウーファー 内蔵

HT-S2000 オープン価格 新発売

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード×2、壁掛けテンプレート

HT-S2000について詳しくはこちら▶
sony.jp/home-theater/products/HT-S2000/





高音質

360 Spatial Sound Mapping

□対応モデル：HT-A9/A7000*1*2/A5000*1/A3000*1

リアルスピーカーから発生させる音の波面を合成し、複数のファントムスピーカーを生成。また、音場最適化技術により、スピーカー間やスピーカーの置かれている空間を把握。その情報を元に広大な音場空間を創り出し、リビングが音で満たされるような新しいサラウンドを体験できます。

*1:別売専用アリスピーカーが必要です。*2:ソニーユニバーサルアダプターを最新のバージョンにアップデートする必要があります



※HT-A9のイメージです

360 SPATIAL MAPPING
Vertical Surround Engine

□対応モデル：HT-A7000/A5000/A3000/S2000/G700/X8500

ソニー独自のバーチャルサラウンド技術によりフロントスピーカーだけで高さ方向を加えたサラウンドサウンドを創出。トップスピーカーやイネーブルドスピーカーを置かずに3次元の立体音響を実現します。また、「ドルビーアトモス」「DTS:X®」以外のコンテンツも臨場感のある音響空間を楽しむことが可能です。



※イメージです

Dolby Atmos
DTS:X®

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000/S2000/G700/X8500

従来のチャンネルベースに音の位置情報や移動情報(オブジェクト情報)を加えた、最新の音声フォーマット「ドルビーアトモス」「DTS:X®」に対応。前後左右を中心とした従来のサラウンド音場に対して、高さ方向の表現力を加えた3次元の立体音響技術により、リアルな音響空間を体感できます。



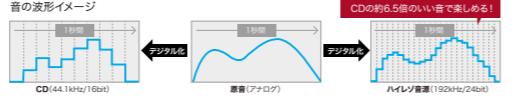
※イネーブルドスピーカーを利用したイメージです（HT-A7000の場合）

3次元の立体音響技術とイネーブルドスピーカーにより、音に包み込まれる空間を実現

Dolby Atmos
dts:X
Hi-Res AUDIO

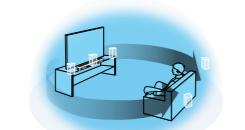
□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000

一般的にデジタル音源の音質は、アナログ信号を1秒間に何回数値化するか(サンプリング周波数)とデータを何段階の数値で表現するか(量子化ビット数)で決まります。ホームシアターシステムの対応モデルでは、DSD(5.6MHz/2.8MHz)*1やWAV・FLAC(最大192kHz/24bit)などのハイレゾ音源に対応。曲のディテール、楽器の音色、ライブの空気感までリアルに表現。まるでレコーディングスタジオやコンサートホールで聴いているような、かつてない臨場感を堪能できます。*1:リニアPCM変換になります


S-Force PRO FRONT SURROUND

□対応モデル：HT-A9をのぞく全モデル

ソニー独自の高精度なデジタル音場処理技術により、フロントスピーカーだけで豊かなサラウンド音場を再現。S-Force PROでは入力信号をディスクリート処理することで、さらにサラウンド感を向上させています。



※イメージです

画面前方に音が広がる「S-Force PRO フロントサラウンド」

DSEE Extreme

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

CDやMP3、ストリーミングなどの圧縮音源を、最適にアップスケールします。DSEE Extremeでは、膨大な楽曲データを学習しているソニー独自のAI(人工知能)技術により、周波数特性をリアルタイムに分析。楽曲のジャンルや楽器などの情景に合わせて、圧縮により失われた本来の高解像度音源を高精度にアップスケールします。^{※1}

*1: 対応周波数帯は機種によります。HT-A9/A7000/A5000/A3000は96kHzまでです
「DSEE Extremeによるアップスケーリング(イメージ)」「DSEE Extreme」は音源を内部的にアップスケールする技術です

S-Master HX

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000

ソニーが長年培ってきた高音質デジタルアンプ技術「S-Master」をハイレゾリューション・オーディオフォーマットに対応させた「S-Master HX」。ハイレゾ音源の再生帯域におけるノイズ除去性能の改善により音質を向上させました。小音量から大音量までディテールを維持した高音質を実現し、迫力ある低音のエネルギー感や、繊細な空気感までアリティー豊かに再現します。


LDAC

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

「LDAC」は、ソニーが新開発した高音質コーデック。従来使われているBluetooth標準コーデックSBC(328kbps/44.1kHz)に比べ、最大約3倍の情報量を伝送可能。対応機器において、より高音質なワイヤレス再生を楽しめます。また音声品質(ビットレート)は選択できます。


360 Reality Audio

□対応モデル：HT-A9/A7000*1/A5000/A3000

360 Reality Audio(サンクロマル・リアリティーオーディオ)は、オブジェクトベースのソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけて、球状の空間に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような没入感のある立体的な音場を体感できます。

*1: 最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください。詳細は www.sony.net/360RA よりご確認ください。※360 Reality Audioのコンテンツを再生するにはWi-Fiネットワーク接続が必要です。Bluetooth接続では再生できません。※「Sony Music Center」で360 Reality Audioを提供しているストリーミングサービスを確認することができます。国や地域によってはサービスが存在しない場合があります。※いずれも定額課金サービス、サービスのご利用に際し月額料金がかかります。※製品でご利用可能なサービスは予告なく変更・停止・終了することがあります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いませんのであらかじめご了承ください。

●HDCP2.2/3準拠: HT-A9/A7000/A5000/G700/X8500

360 REALITY AUDIO

360 REALITY AUDIO

REALITY

AUDIO

360

REALITY

AUDIO

Sony | Home Entertainment Connect

□対応モデル：HT-S2000

手元のスマートフォンからすぐにオーディオ機器の操作ができます。セットアップや困りごとの解決など、わかりやすく簡単に使えるコントロールアプリです。

アプリのダウンロードは[こちら▶sony.jp/home-theater/hec/](http://sony.jp/home-theater/hec/)

Bluetooth対応

□対応モデル：全モデル

Bluetooth対応によりスマートフォン、ウォークマン[※]などのBluetooth対応のオーディオ機器に保存された音楽をワイヤレスで簡単に操作可能。スマートフォンで聴いていた音楽をシアターシステムの高音質でワイヤレス再生できます。

※本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります

Bluetooth

Bluetooth

Sony | Music Center

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

※Wi-Fi経由のみ

スマートフォンやタブレットからソニーのオーディオ機器を操作できる独自アプリ。無線LANのワイヤレス接続でホームシアターシステムのさまざまな操作が行えます。

テレビとのワイヤレス接続

□対応モデル：全モデル

ソニー製Bluetooth機能搭載テレビ^{※1}をお使いの場合、テレビとBluetooth機能でつないで、テレビやテレビにつないだ機器の音声をワイヤレスで楽しめます。

*1: A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応している必要があります
詳しく述べページをご覗ください。sony.jp/support/r/tv/qa/

ネットワーク
Chromecast built-in^{※1}

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

Chromecast built-in

Tuneln Radioなどのインターネットラジオや音楽配信サービスを楽しめる Chromecast built-in に対応。スマートフォンからの操作により、Chromecast built-in に対応したスピーカー機器でコンテンツをストリーミング再生可能です。

*1: 音楽サービスやインターネットラジオなどのオーディオのみをキャストします。映像には対応しておりません。※各ミュージックサービスを利用するには、操作するスマートフォンやタブレットに各アプリのダウンロードが必要です。※ミュージックサービスは録音できません

Works with Google アシスタント

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

works with Ok Google

Google アシスタント搭載スマートスピーカーに話しかけることで本機からストリーミングサービスなどの音楽を流せるほか、ホームネットワーク内のWorks with Google アシスタントに対応したオーディオ機器からも同じ音楽を同時に再生するマルチルーム機能を使用することもできます。

※Google Home アプリでGoogle アシスタント対応スマートスピーカーとの連携や、ホームネットワーク内のWorks with Google アシスタントに対応したオーディオ機器とのグループ設定をする必要があります

Apple AirPlay 2^{※1}

□対応モデル：HT-A9/A7000/A5000/A3000

Works with Apple AirPlay

AirPlay 2を使って、Apple製デバイスからのストリーミングが可能になります。iPhone、iPad、Macといった機器から音楽などを簡単に再生できます。

*1: AirPlay 2対応スピーカーを操作するには、iOS 11.4以降が必要です

*2: Apple、AirPlay、iPad、MacおよびiPhoneおよびiPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です

*3: 最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください

Works with Alexa
□対応モデル：HT-A9^{※1}/A7000^{※1}/A5000/A3000

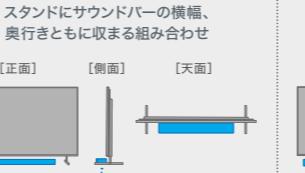
works with alexa

Amazon EchoなどのAmazon Alexa搭載デバイス(別売)と組み合わせることで、ストリーミングサービスなどの音楽再生、再生・曲送り/戻し・音量の調整などの操作を行うことができます。

*1: 最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください

サウンドバー/ブラビア設置パターン(イメージ)
A: サウンドバースタイルあり

スタンドにサウンドバーの横幅、奥行きともに収まる組み合わせ


B: サウンドバースタイルあり

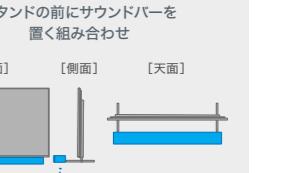
スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ


C: サウンドバースタイルなし

スタンドにサウンドバーの横幅、奥行きともに収まる組み合わせ


D: サウンドバースタイルなし

スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ



*3: ブラビアとの組み合わせは、各サウンドバーのページをご覗ください

*1 OHT-A9/A7000はサウンドフィールドが「オートサウンド」または「ミュージック」のときに、HT-A5000/A3000はサウンドフィールドが「OFF」のときに働きます。○44.1 kHzまたは48 kHzの2チャネルデジタル入力信号入力時に働きます。○DSD信号時には無効となります。○HDMIまたはアナログ入力が選択されている場合は、この機能は働きません。○Chromecast built-in使用中は、この機能は働きません。○Bluetoothモードで[送信]が選択されている場合、この機能は働きません。

*1:別売専用リニアスピーカーが必要です。HT-A7000はソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります。*2:右記信号のバススルーに対応しています(8K 24/25/30/50/60Hz, 4K 24/25/30/50/60/100/120Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。8Kや4K 120等の伝送には同軸ケーブルあるいはUltra High Speed HDMIケーブルを推奨します。*3:HDR(High Dynamic Range)は、より広い範囲の明部と暗部の輝度を表現できる鮮やかなどビノエオ規格です。*4:HT-B2020色域は4Kテレビで定義された、新しい広色域規格です。*5:右記信号のバススルーに対応しています(4K 24/25/30/50/60Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。4K 60pの伝送には同軸ケーブルあるいはPremium High Speed HDMIケーブルを推奨します。*6: HDCP 2.2/2.3は最新のコンテンツ保護規格です。*7:送信時はAACは非対応です。*8:ステレオマイクの設定値をすべて「切り」にした場合

プラビアならではの安心のサポート

買い物相談

「自分に合っている製品の相談をしたい」時は、買い物相談窓口までお問い合わせください。

買い物相談窓口

◎フリーダイヤル 0120-777-886

(製品別短縮番号は200#です)

◎携帯電話・一部のIP電話からは050-3754-9555

◎受付時間 月～金9:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)

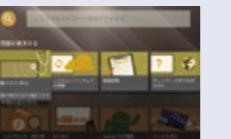
総合サポートページ sony.jp/support/



プラビアはヘルプ機能も充実

プラビアをインターネットに接続すると、公開中のサポート情報をテレビからも見ることができ、もしもの困った時にも安心です。

※対応モデル: Google TV 機能搭載モデル/Android TV 機能搭載モデル



ヘルプ機能(イメージ)

使い方相談・動画でサポート

「製品を使用している際に困った」時は、コンテンツが充実したサポート・お問い合わせページもぜひご覧ください。機種別や目的別に合わせて、ご不明点を解決いたします。

sony.jp/support/tv/



パソコンやスマートフォンをお持ちでしたら、深夜でも早朝でも、24時間いつでもチャットでオペレーターが対応いたします。

sony.jp/support/tv/inquiry/chat.html



「設置」「壁掛け」「ネット接続」などを動画でわかりやすくご紹介します。

sony.jp/support/tv/movie/



製品のサポート登録

製品のサポート登録されたお客様に、ご登録製品に関する使い方などの登録ユーザー限定スペシャルコンテンツや、安心して製品をお使いいただくためのアップデートなどのサポート情報を随時メールでお届けします。

<https://pd.reg.sony.jp/pd/search/>



「環境負荷ゼロ」への挑戦

ソニーの環境計画“Road to Zero”

ソニーは「環境負荷ゼロ」を目指して、環境計画“Road to Zero”を推進します。“ゼロ”という究極の目標に挑むことで、生まれる技術やアイデアがあります。

気候変動・資源・化学物質・生物多様性という4つの視点で、私たちはいま独自の環境への取組をはじめています



このマークは、ソニーの環境配慮商品について、その内容をお知らせするものです

sony.co.jp/eco/



このマークは省エネ性能を表しており、省エネ基準達成品は緑色、未達成品は黄赤色になります。商品をお選びになる際のご参考にしてください。「達成率」は、省エネルギー法に定められた2026年度基準に対する省エネルギー基準達成率を示すものです。

省エネ基準達成率のご注意

2026年度目標に対する達成率には、目標基準に付加機能分の消費電力量が含まれていないため付加機能により消費電力量が増加する場合は、2026年度の達成率が低く表示されます。お求めになる商品の機能と消費電力量をお確かめの上、商品をお選びいただきますようお願いいたします。

■8K・4Kチューナーの種類

BS 8K BS8K: 多彩なジャンルの番組をフルハイビジョンの16倍の超高精細な8K高画質で楽しめます



BS4K/110度CS4K: 従来のハイビジョンよりもきめ細かで鮮やかな色彩と光の4K高画質で番組を楽しめます

※放送環境の変化に対応するためのソフトウェアのバージョンアップを、衛星放送ダウンロードサービスにより行う場合があります

※BSやCSの有料放送の視聴には、サービス会社との契約が必要です。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください

「CATVパススルー対応」

ソニーの地上デジタルチューナー内蔵テレビはCATV会社が地上デジタル放送を再放送する際の、同一周波数パススルー方式と、周波数変換パススルー方式のすべての周波数に対応しています

商品使用上の注意

●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください ●高画質(倍速処理)のテレビではテレビゲームをお楽しみいただけますが、原理上、光線鏡などを使い、画面を標的にするゲームで使用できないことがあります。また、ゲームによっては、動きの速いシーンにおいて、反応に遅延が生じる場合があります

●ワイルド画面テレビについての注意

●ワイルド画面テレビは、各種の画面モード切り替え機能を装備しています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像と見え方に差がでます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください ●テレビを营利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、画面分割機能(2画面/チャンネルインデックス)や画面モード切り替え機能(ワイドズーム)などを利用して、画面の分割表示や圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります

●Google TVに関する注意

●一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。プラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です

●Android TVに関する注意

●Google LLC の Android TV を採用したテレビ プラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です。内容に関しては、Google 利用規約(<http://www.google.com/policies/terms/>)、プライバシーポリシー(<http://www.google.com/policies/privacy/>)をご覧ください。本製品にて内容の確認を行うにはネットワーク環境が必要となります

●外部記録メディア・外部記録機器使用上の注意

●何らかの原因で、外部記録メディアや外部記録機器(メモリースティック、デジタルレコーディングハードディスクドライブなど)にコンテンツを記録できなかった場合や、外部記録メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます

●あらかじめご了承ください メモリーに保存されるデータに関する注意(対象製品:デジタルハイビジョンテレビ、デジタルチューナー)

●対象製品内のメモリーには、各種機能の設定時に、IPアドレス、ブックマークなど、また使用にあたって、メール、番組購入履歴、放送事業者の要求によりお客様が入力された個人情報、データ放送のポイントなどが記録される場合があります

●対象製品の不具合・修理を含むいかなる原因でも、対象製品内のメモリーに保存されたデータが破損・消滅した場合は、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます

●また、いかなる場合においても、当社での記録内容の修復はいたしません

●衛星放送に関しての注意

●BSやCSの有料放送を受信するには、サービス会社との契約が必要です

●詳しくは各放送のサービス会社にお問い合わせください

●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時に画面や音声に雜音がでたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります

●これは気象条件によるものでアンテナやチューナーの故障ではありません

●受託放送事業者(衛星)あるいは委託放送事業者(放送局)側のトラブルにより何らかの支障があった場合、放送がご覧になれない場合があります

●これはアンテナやチューナーの故障ではありません

●有料放送で番組がスクランブル化(暗号化)されている場合は、解除されるまで数秒、時間がかかる場合があります

●ビデオなどのタイマー録画開始時間にご注意ください

●「スカパー!」の受信契約、受信料金など、詳しくは「スカパー!」カスタマーセンター(TEL.0570-039-888、携帯電話などからはTEL.03-4334-7777)にお問い合わせください

●「スカパー!」視聴の際、デジタルCSチューナーに接続する電話回線がモジュラージャック式でなく直接配線の場合には、変換工事が必要です

●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません

●CATV(ケーブルテレビ)に関しての注意

●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能です

●受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です

●さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要です

●詳しくはその地域のCATV会社にお問い合わせください

●共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についての注意

●難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります

●詳しくは施設の管理者へお問い合わせください

●テレビ設置上の注意

●設置工事および取り付けは、事前に販売店および工事専門業者にご相談ください

●壁掛けユニット(別売)については同様にご相談ください

●家屋の構造によっては、取り付けられない場合があります

●テレビを市販のラックなどに置く場合は、テレビの底面よりも広く、水平であることをご確認ください

●また、耐荷重量や対応サイズも合わせてご確認ください

●テレビを安全に使用するために裏タブをはずしたり、セットの内部の改造をしないでください

●アンテナの取り付けには危険がともないますので、十分に注意して行ってください

●特に、風の強い日や雨や霧のような天候の悪い日の設置は非常に

危険ですので、設置作業は行わないでください

●廃棄時の注意

●家電リサイクル法では、ご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄する場合は、収集運搬料金と再商品化料金をお支払いの上、販売店や市町村などに引き渡すことが求められています

●2023年3月現在、有機ELテレビは家電リサイクル法の対象機器ではありません

●機器ELテレビの廃棄時にはお住まいの地域・自治体の条例などに従って廃棄してください

●今後、法制度などが整備された場合はそれに従うようお願いいたします

●カタログ上の注意

●画面はハメコミ合成です

●説明画像はイメージです

●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります

●商品設置画像はイメージです

●テレビを見るには、AC電源、アンテナへの接続などが必要です

●価格は、配送・設置調整・工事費・使用済み商品の引き受け費など含まれていません

●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります

●掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものもあります

●販売店にお確かめのうえお選びください

●JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁波立地-第3-2部：限度値・高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です

●本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています

●液晶テレビや有機ELテレビのV型(55V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です

●仕様内のJEITAは、電子情報技術産業協会の規格による測定値です

●製品ご利用可

●可能なサービスは、予告なく変更・停止・終了することがあります

●第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください

●本カタログに掲載されている「ソフトウェアアップデート」の方法は放送ダウンロード、ネットワークダウンロード、USBによるアップデートとなり、商品によりアップデートの方法は異なります

●最新のソフトウェアアップデートについての情報はプラビアの公式ウェブサイトにてご確認ください

●商標について

●SONYはソニーグループ株式会社の登録商標です

●サービス名及びロゴマークはソニーグループ株式会社またはグローバル各社の商標または登録商標です

●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です

●Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、ProLogic、AACおよびDolby D記号はドルビーラボラトリーズの商標です

●DTS、シンボル、DTSおよびシンボルの組み合わせ、DTS:X、DTS Virtual:X、およびDTS:Xロゴ、DTS Virtual:Xロゴは米国および他の国々で登録されたDTS社の登録商標または商標です

●DTS, Inc.

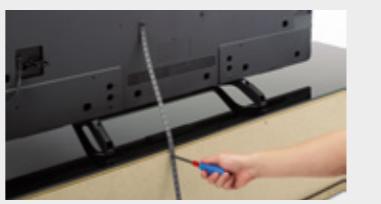
4K液晶テレビ				
X95L ▶P.07	X90L ▶P.10	X90K	X85L ▶P.11	X80L ▶P.11
XRJ-85X95L 85v [スタンド外側時] XRJ-85X95L 85v [スタンド内側時] XRJ-85X95L 85v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量: 51.8kg(スタンド含む: 53.8kg)	XRJ-65X95L 65v [スタンド外側時] XRJ-65X95L 65v [スタンド内側時] XRJ-65X95L 65v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 32.2kg(スタンド含む: 33.7kg)	XRJ-85X90L 85v [スタンド通常時] XRJ-85X90L 85v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量: 44.5kg(スタンド含む: 45.9kg) XRJ-75X90L 75v [スタンド通常時] XRJ-75X90L 75v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 32.2kg(スタンド含む: 33.7kg)	XRJ-55X90K 55v [スタンド通常時] XRJ-55X90K 55v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 17.4kg(スタンド含む: 18.5kg)	KJ-65X85L 65v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 23.6kg(スタンド含む: 24.7kg) KJ-55X85L 55v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 16.3kg(スタンド含む: 17.4kg)
XRJ-75X95L 75v [スタンド外側時] XRJ-75X95K 75v [スタンド内側時] XRJ-75X95K 75v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 35.4kg(スタンド含む: 36.6kg)	XRJ-75X95L 75v [スタンド外側時] XRJ-75X95K 75v [スタンド内側時] XRJ-75X95K 75v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 35.4kg(スタンド含む: 36.6kg)	XRJ-65X90L 65v [スタンド通常時] XRJ-65X90L 65v [サウンドバースタイル] 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 24.2kg(スタンド含む: 25.0kg)	XRJ-50X90K 50v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 109.6×61.6/125.7 本体質量: 13.5kg(スタンド含む: 14.1kg)	X85K KJ-50X85K 50v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 109.6×61.6/125.7 本体質量: 12.7kg(スタンド含む: 13.3kg)
W500E ハイビジョン液晶テレビ	KJ-43X85K 43v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 94.1×52.9/108.0 本体質量: 10.2kg(スタンド含む: 10.7kg)	KJ-32W500E 32v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 69.8×39.2/80.0 本体質量: 5.1kg(スタンド含む: 5.3kg)	KJ-43X80L 43v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 94.1×52.9/108.0 本体質量: 10.1kg(スタンド含む: 10.8kg)	KJ-55X80L 55v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 15.9kg(スタンド含む: 17.0kg)
KJ-50X80L 50v 有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 109.6×61.6/125.7 本体質量: 12.4kg(スタンド含mu: 13.1kg)				

転倒防止用固定ベルトを全モデルに付属

テレビの転倒を防止するための固定ベルトを全モデルに備えています。

設置する際に利用いただき、安心してテレビをお楽しみください。

※機種によって固定方法が写真と異なる場合があります。転倒防止の処置をしないと、地震などでテレビが転倒し、怪我の原因となることがあります。
※テレビ台の種類により、付属の木ねじが使用できない場合や、強度が十分取れない時は、お買い上げ店や工事店に相談の上、市販のねじ(直径3~4mm)を使用ください。※取り付け方法、および注意事項は商品に同梱の取扱説明書を確認ください。



耐震試験・傾斜試験を全シリーズで実施

お客様に安心して長期間ご使用いただけるよう、地震や日常のさまざまな使用シーンを想定し、ソニー独自の基準を設けて全シリーズで試験を行っています。

耐震試験の様子はこちら ▶sony.jp/bravia/movie/taishin/



大画面テレビでも、お部屋スッキリ!

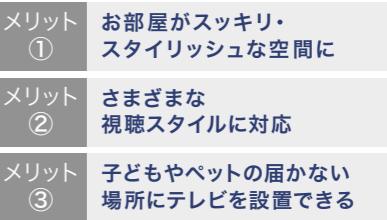


壁掛けユニット
テレビの対応表 ▶P.14~16

テレビを壁掛け・壁寄せすれば、大画面でもお部屋を広く使えます



スイベル壁掛けユニット
壁寄せユニット
SU-WL850 オープン価格
● 視聴する場所に合わせて左右の角度調整ができます。
調整できる角度はモデルにより異なります



メリット①
お部屋がスッキリ・
スタイリッシュな空間に
メリット②
さまざまな
視聴スタイルに対応
メリット③
子どもやペットの届かない
場所にテレビを設置できる

壁掛けユニット
SU-WL450 オープン価格
● 外形寸法: 幅48.0×高さ10.0×奥行6.0cm(標準壁掛け時)、幅48.0×高さ10.0×奥行2.0cm(スリム壁掛け時)

「実際に壁掛けを実現したお客様のご自宅の写真や感想、
壁掛けを検討しているお客様からよくいただく質問など」をウェブで公開
▶sony.jp/bravia/kabekake/

壁掛けユニットの外形寸法や取り付け方について、
詳しくはこちら ▶sony.jp/bravia/support/

	4K液晶テレビ				ハイビジョン液晶テレビ
	X85L	X85K	X80L	W500E	
画面サイズ	65V型	55V型	50V型	43V型	85V型 75V型 65V型 55V型 50V型 43V型
掲載ページ	P.11			P.11	
画素数	水平×垂直	3,840×2,160 (4K)	3,840×2,160 (4K)	3,840×2,160 (4K)	1,366×768 (ワイドXGA)
チューナー	BS8Kチューナー ►P.20	—	—	—	—
	BS4K・ 110度CS4Kチューナー ►P.20	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	—
	地上(CATV/バススルー) ►P.20	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	2(ダブルチューナー機能)*1
	BS-110度CS	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1	2(ダブルチューナー機能)*1
パネル	液晶パネル	液晶パネル	液晶パネル	液晶パネル	液晶パネル
プロセッサー	HDR X1	HDR X1	HDR X1	—	—
高精細	4K エックス リアリティー プロ	4K エックス リアリティー プロ	4K エックス リアリティー プロ	クリアレゾリューション エンハンサー	—
豊かな色	トリルミナス プロ	トリルミナス プロ	トリルミナス プロ	—	—
高コントラスト	直下型LED部分駆動/ エクステンディッド ダイナミックレンジ	LEDパックライト	LEDパックライト	LEDパックライト	—
斜めから見てもキレイ	—	—	—	—	—
低反射	—	—	—	—	—
HDR信号対応*2	HDR10/HLG/Dolby Vision	HDR10/HLG/Dolby Vision	HDR10/HLG/Dolby Vision	—	—
動きなめらか	倍速駆動パネル	倍速駆動パネル	—	—	—
動きくっきり	エックス モーション クラリティー	モーションフローXR240	—	—	—
センサー	●(明るさセンサー)	●(明るさセンサー)	●(明るさセンサー)	—	—
スピーカー種類	フルレンジ (エックス バランスト スピーカー)×2	フルレンジ (エックス バランスト スピーカー)×2	フルレンジ (エックス バランスト スピーカー)×2	フルレンジ×2	—
実用最大出力(JEITA):W	10W+10W	10W+10W	10W+10W	5W+5W	—
ドルビーアトモス対応	●	●	●	—	—
ボイスズーム2	—	—	—	—	—
自動音場補正	●(部屋環境補正)	●(部屋環境補正)	●(部屋環境補正)	—	—
ネットワーク機能	エンタテインメント ►P.12	Google TV / Google アシスタント 搭載	Google TV / Google アシスタント 搭載	Google TV / Google アシスタント 搭載	—
	音声検索*3 ►P.12	●(ハンズフリー音声検索)	●(ハンズフリー音声検索)	●(ハンズフリー音声検索)	—
	無線LAN機能*4	IEEE802.11ac/a/b/g/n	IEEE802.11ac/a/b/g/n	IEEE802.11ac/a/b/g/n	—
	インターネットブラウザ	●	●	●	—
	Chromecast built-in	●	●	●	—
	Apple AirPlay 2	●	●	●	—
	ハイブリッドキャスト	●	●	●	—
	ホームネットワーク機能 (ソニールームリンク)*5	(クライアント機能)	(クライアント機能)	(クライアント機能)	—
	チャンネルポン ►P.12	●	●	●	●
	ゲームメニュー ►P.13	●	●	●	—
	ECOメニュー	●	●	●	—
便利機能	PlayStation®5との連携機能*7 ►P.13	オートHDRトーンマッピング/ コンテンツ連動画質モード	オートHDRトーンマッピング/ コンテンツ連動画質モード	オートHDRトーンマッピング/ コンテンツ連動画質モード	—
	外付けHDD裏番組録画*8	●(2番組同時録画)	●(2番組同時録画)	●(2番組同時録画)	—
	ARC(オーディオリターンチャンネル)	●(eARC)*9	●(eARC)*9	●(eARC)*9	●
	Bluetooth	●	●	●	—
	オーディオ機器対応*10	—	—	—	—
入力/出力端子	ビデオ入力端子	1	1	1	1
	HDMI入力端子	4	4	4	2
	HDMI2.1に規定される機能	4K/120fps, eARC、VRR、ALLM*11	4K/120fps, eARC、VRR、ALLM*11	eARC、ALLM*11	—
	光デジタル音声出力端子	1	1	1	—
	ヘッドホン出力端子	1*12	1*12	1*12	(アナログ音声出力)
	センタースピーカー入力端子	—	—	—	(アナログ音声出力)
	USB端子	2	2	2	—
	LAN端子	1	1	1	1*13 1*14
消費電力	消費電力[待機時]:W	231 [0.5]	178 [0.5]	159 [0.5]	125 [0.5]
	年間消費電力量:kWh/年	167	140	138	125
省エネマーク	省エネマーク	●	●	●	●
	省エネ準達成率:%*15	88	87	81	79
付属品・壁掛け	主な付属品	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*16、 単4形乾電池(2個)、 電源コード、 転倒防止用固定ベルト一式	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*16、 単4形乾電池(2個)、 電源コード、 転倒防止用固定ベルト一式	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*16、 単4形乾電池(2個)、 電源コード、 転倒防止用固定ベルト一式	標準スタンド、 リモコン(赤外線)、 単4形乾電池(2個)、 電源コード、 転倒防止用固定ベルト一式
	BRAVIA CAMの対応 ►P.12	●(別売)	●(別売)	●(別売)	—
	壁掛けユニット SU-WL850(別売) の対応 ►P.19 SU-WL450(別売)	●	●	●	●

*1: 1つは視聴専用チューナーになります。*2: 信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式へのブラビアの対応情報はブラビアウェブページ(sony.jp/support/r/tv/qz2/)からご確認ください。*3: ご使用には、インターネット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です。*4: 利用の際は、別途無線LANルーターが必要です。*5: ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組や放送中の番組を再生する場合、初回のみインターネット接続が必要です。*6: X85Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、https://www.sony.jp/bravia/game/をご参照ください。*7: PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です。*8: 一部のHDDでは使用できません。*9: eARCは接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください。*10: 動作確認済みのBluetooth機器は、ブラビアウェブページ(sony.jp/support/r/tv/qz1/)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。*11: eARCは「HDMI3.1」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3.4」入力端子のみ対応。*12: ヘッドホンとテレビのスピーカーから、同時に音声を出すことはできません。*13: 録画用外付けHDD(HDD/SSD)の接続やソフトウェアアップデートに使用します。動画、静止画、音楽ファイルの再生には対応していません。*14: テラス放送の双向機能にのみ使用できます。*15: 省エネ達成率の目標年度は2026年度です。*16: 一部操作時(電源オン・オフ/チャンネルボタン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります。*17: 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネルギー法の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。*18: 有効画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です。

4K有機ELテレビ	
A95K ►P.06	XRJ-65A95K
A80L ►P.08	XRJ-77A80L
A90K ►P.09	XRJ-48A90K
A95K ►P.06	XRJ-65A95K
【フロントポジションスタイル:テレビ単体時】	65v 144.4 144.1 83.7 30.1 83.6 172.2 本体奥行:4.3
【フロントポジションスタイル:カメラ装着時】	65v 144.4 144.1 85.2 30.1 85.1 172.2 本体奥行:5.6
【バックポジションスタイル:テレビ単体時】	65v 144.4 144.1 85.2 28.2 86.2 172.2 本体奥行:4.3
【バックポジションスタイル:カメラ装着時】	65v 144.4 144.1 85.2 28.2 87.7 172.2 本体奥行:5.6
有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 105.2×59.2/120.7 本体質量:13.4kg(スタンド含む:16.5kg/ サウンドバースタイル時:16.8kg)	有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 169.7×95.5/194.7 本体質量:34.8kg(スタンド含む:36.0kg)
XRJ-65A80L	XRJ-55A95K
【スタンド外側時】	65v 122.5 122.2 71.4 28.0 71.3 144.8 本体奥行:5.3
【スタンド内側時】	65v 122.5 122.2 71.4 28.0 71.3 144.8 本体奥行:5.3
【サウンドバースタイル】	65v 122.5 122.2 71.4 28.0 71.3 144.8 本体奥行:5.3
有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量:27.0kg(スタンド含む:40.9kg)	有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量:23.3kg(スタンド含む:24.2kg)
XRJ-55A95K	XRJ-55A80L
【フロントポジションスタイル:テレビ単体時】	55v 122.5 122.2 71.4 28.0 71.3 144.8 本体奥行:5.3
【フロントポジションスタイル:カメラ装着時】	55v 122.5 122.2 72.9 28.0 72.8 144.8 本体奥行:5.6
【バックポジションスタイル:テレビ単体時】	55v 122.5 122.2 72.9 26.5 73.8 144.8 本体奥行:5.3
【バックポジションスタイル:カメラ装着時】	55v 122.5 122.2 72.9 26.5 73.8 144.8 本体奥行:5.3
有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量:21.2kg(スタンド含む:31.0kg)	有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量:17.9kg(スタンド含む:18.8kg)
Z9H KJ-85Z9H	8K液晶テレビ
【壁掛け・壁寄せ】	85v 191.3 156.7 114.1 43.2 122.6 本体奥行:12.0
有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量:73.0kg(スタンド含む:75.8kg)	有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量:73.0kg(スタンド含む:75.8kg)

主な仕様・機能一覧表 [寸法・質量はP.17~19をご覧ください]

4K有機ELテレビ

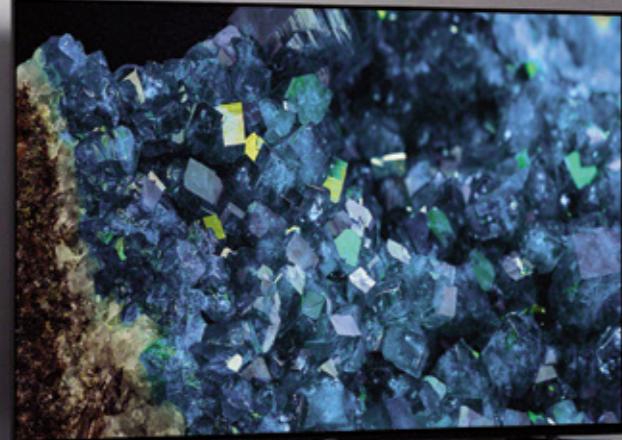
A80L



Google TV^{*}
OK Google
4K HDR

A80Lについて詳しくはこちら ▼

鮮烈な輝きと画面から音を出す独自設計により映像と音が一体になる。
認知特性プロセッサー「XR」搭載の4K有機ELテレビ



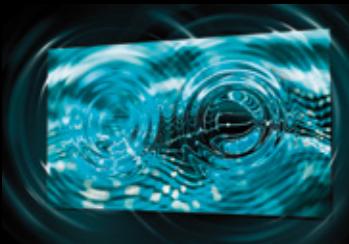
77型 XRJ-77A80L オープン価格 新発売 省エネ達成率 20% 年間消費電力量 274kWh/年

65型 XRJ-65A80L オープン価格 新発売 省エネ達成率 107% 年間消費電力量 214kWh/年

55型 XRJ-55A80L オープン価格 新発売 省エネ達成率 85% 年間消費電力量 187kWh/年

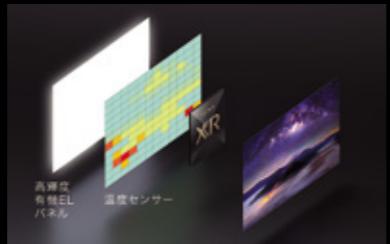
※省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はXRJ-65A80Lです。※画面はハメコミ合成のイメージです。

画面そのものから生まれる
迫力の高音質



画面そのものから高音質を創出するソニー
独自の音響技術「アコースティック サーフェス
オーディオ プラス」を採用。スリムな
デザインでありながらも、包み込まれるよう
な音で、その場にいるかのような映像体験
を実現します。

明るく美しい高画質



認知特性プロセッサー「XR」とA80Lシリーズ
の独自設計が有機ELパネルの能力を
最大限に引き出し、高輝度化を実現。温度
センサーと高輝度有機ELパネルを組み合
わせた発光制御によって高コントラストな
映像を再現します。

さまざまな設置環境に対応する
3-Wayデザイン



【サウンドバースタイル】

設置環境に合わせたフレキシブルな設置
が可能な3-Wayスタンドを採用しました。
スタンド取り付け位置を変更することで、外側
と内側、サウンドバースタイルになります。

4K有機ELテレビ

A90K



Google TV^{*}
OK Google
4K HDR

BS 4K 110CS 4K



A90Kについて詳しくはこちら ▼

映像と音が一体となる独自技術と、認知特性プロセッサー「XR」を搭載。
コンパクトでプライベート空間にも設置可能な4K有機ELテレビ



48型 XRJ-48A90K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率 75% 年間消費電力量 156kWh/年

42型 XRJ-42A90K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率 68% 年間消費電力量 124kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はXRJ-48A90Kです。※画面はハメコミ合成のイメージです。

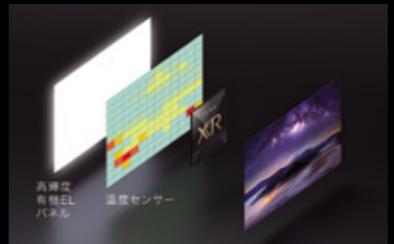
コンパクトに置けるデザイン



【スタンド通常時】

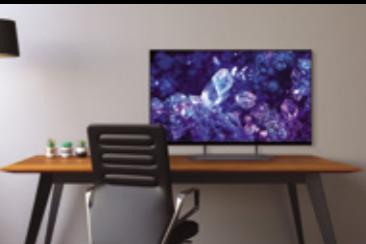
設置場所に制約がある場合にもセッティング
可能なデザインで、設置スタイルに合わせて
変更できる2-Wayスタンドを採用し、サウ
ンドバーや周辺機器が画面に重ならない
ハイポジションを搭載しています。

明るく美しい高画質



認知特性プロセッサー「XR」とA90Kシリ
ーズの独自設計が有機ELパネルの能力を
最大限に引き出し、高輝度化を実現。温度
センサーと高輝度有機ELパネルを組み合
わせた発光制御によって高コントラストな
映像を再現します。

ゲームに最適



BRAVIA XRとPlayStation®5の組み
合わせなら、独自の連携機能や、高画質・
高音質機能によってゲームの世界に入り
込んだかのような没入体験が可能になり
ました。

*有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A80L/A90Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています。*一部機能の使用にはGoogleアカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google利用規約及びGoogleのプライバシーポリシーの同意が必要です。

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

4K有機ELテレビ

A95K

OLED (QD-OLED)



Google TV^{*}
OK Google
4K HDR

A95Kについて詳しくは[こちら](#)▼



認知特性プロセッサー「XR」と次世代デバイス「QD-OLED」パネルが
かつてない色鮮やかさを実現するフラッグシップ4K有機ELテレビ



65型 XRJ-65A95K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率120%* 年間消費電力量190kWh/年

55型 XRJ-55A95K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率90%* 年間消費電力量175kWh/年

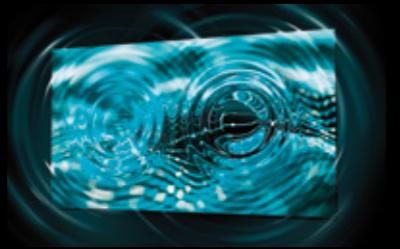
*省エネ達成率の目標年度は2026年度です。商品画像はXRJ-65A95Kです。※画面はハメコミ合成のイメージです。

認知特性プロセッサー「XR」×
QD-OLEDパネルによる
自然で色鮮やかな色の再現

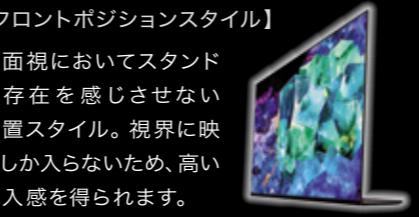


XR トリルミナス マックス
なし(イメージ) XR トリルミナス マックス
の効果(イメージ)

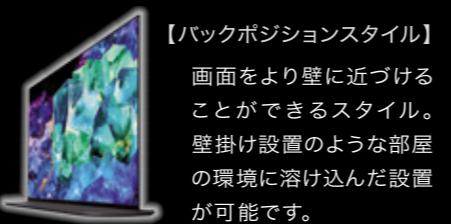
画面そのものから生まれる
迫力の高音質



設置環境に合わせて
2つの併まいが選べる
デュアルスタイルのデザイン



【フロントポジションスタイル】
正面視においてスタンド
の存在を感じさせない
設置スタイル。視界に映
像しか入らないため、高い
没入感を得られます。



【バックポジションスタイル】
アクチュエーターが画面を振動させる、
ソニー独自の音響技術「アコースティック
サーフェス オーディオ プラス」を採用。スリム
なデザインでありながらも、包み込まれる
ような音で、その場にいるかのような映像
体験を実現します。

「XR」によるさまざまな画質要素の横断的
な処理と、新たに搭載したR(赤)・G(緑)
・B(青)のみがそれぞれ独立して発色する
QD-OLEDパネルの特長である純度の
高い発色によって、色再現領域をさらに拡大
しました。

*有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A95Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています。*1:一部機能の使用にはGoogleアカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用規約及びGoogleのプライバシーポリシーの同意が必要です。*2:2023年広報発表時点、ソニー調べ

4K液晶テレビ

X95L/X95K

Mini LED



Google TV^{*}
OK Google
4K HDR

X95L/X95Kについて詳しくは[こちら](#)▼



(X95L)

(X95K)

ブラビア液晶史上、最高峰*2。認知特性プロセッサー「XR」と「Mini LED」で
圧倒的な映像美を実現し、ソニー独自の高音質技術を搭載したフラッグシップ4K液晶テレビ



85型 XRJ-85X95L オープン価格 新発売

省エネ達成率65%* 年間消費電力量313kWh/年

75型 XRJ-75X95L オープン価格 新発売

省エネ達成率76%* 年間消費電力量228kWh/年

65型 XRJ-65X95L オープン価格 新発売

省エネ達成率67%* 年間消費電力量219kWh/年

*省エネ達成率の目標年度は2026年度です
商品画像はXRJ-75X95Lです。※画面はハメコミ合成のイメージです



認知特性プロセッサー「XR」と
「Mini LED」により眩いほどの輝きと
漆黒を実現した4K液晶テレビ

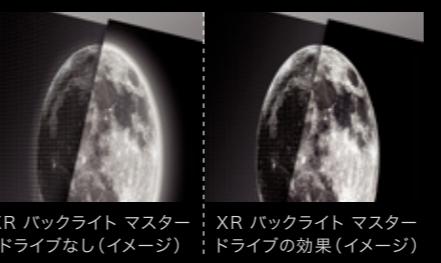
75型 XRJ-75X95K オープン価格 2022年発売モデル

省エネ達成率80%* 年間消費電力量216kWh/年

*省エネ達成率の目標年度は2026年度です

商品画像はXRJ-75X95Kです。※画面はハメコミ合成のイメージです

ソニーの独自技術によって、
Mini LEDバックライトを自在に制御



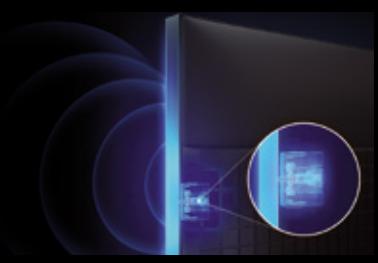
従来のLEDバックライトの約1/100の大きさのMini LED
バックライトを搭載。認知特性プロセッサー「XR」と、ソニー
の培ってきたバックライト制御技術によって、Mini LED
バックライトを緻密に制御することで、眩いほどの輝きと、
引き締まった黒を両立でき、圧倒的なコントラスト表現を
可能にします。さらに、X95Lシリーズは、X95Kシリーズ
からピーク輝度が最大30%、分割数が最大20%向上して
おり、より明るく高コントラストな映像美を実現しました。

斜めから見てもキレイ
独自の光学設計による広視野角

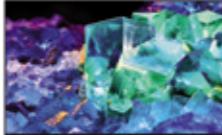
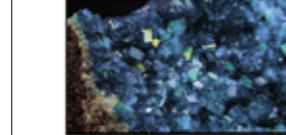


エックス ワイド アングル
なし(イメージ) エックス ワイド アングルの
効果(イメージ)

音の広がりをさらに向上
進化した音と映像の一体感



X95Lシリーズは、フレームを裏から叩くこと
で、フレーム自体を震わせて高音域の音を
表現できる「アコースティック マルチ オー
ディオ プラス」を搭載。音の広がりがさら
に向上しました。臨場感ある音響を損なうこと
なく、スリムで美しい併まいを実現しました。
(X95Kシリーズは「アコースティック マルチ
オーディオ」を搭載しています)

ラインアップ			4K有機ELテレビ			4K液晶テレビ								
A95K ▶P.06 BRAVIA XR 	A80L ▶P.08 BRAVIA XR 	A90K ▶P.09 BRAVIA XR 	X95L ▶P.07 BRAVIA XR 	X95K ▶P.07 BRAVIA XR 	X90L/X90K ▶P.10 (X90L) BRAVIA XR 	X85L/X85K ▶P.11 (X85L) BRAVIA XR 	X80L ▶P.11 BRAVIA XR 	P.02-20 ▼ ラインアップ A95K A80L A90K X95L X90L X85L X80L 機能 主な仕様 寸法 壁掛け・壁寄せ サポート・節電 サウンドバー/システム P.35-22						
画面サイズ 65V型 55V型	77V型 65V型 55V型	48V型 42V型	85V型 75V型 65V型	75V型	85V型 75V型 65V型 (X90L)	55V型 50V型 (X85L)	65V型 55V型 (X85K)	50V型 43V型 (X85K)	85V型 75V型 65V型 55V型 50V型 43V型					
パネル OLED (QD-OLED)	有機ELパネル	Mini LED	液晶パネル											
プロセッサー XR 認知特性プロセッサー「XR」(エクスアール)									HDR X1 (エイチディーアール エックスワン)					
高精細 XR Upscaling XR 4K アップスケーリング	XR Clear Image (A95K/A90K/X95K/X90Kは除く)								4K X-Reality PRO 4K エクスリアリティー プロ					
豊かな色 XR Triluminos Max XR トリルミナス マックス	XR Triluminos Pro XR トリルミナス プロ								TRILUMINOS PRO トリルミナス プロ					
高画質 XR OLED Contrast Pro XR OLED コントラスト プロ	XR Contrast Booster 20 XR コントラスト ブースター 20 ^{*2}	XR Contrast Booster 15 XR コントラスト ブースター 15 ^{*2}	XR Contrast Booster 10 (X90Kの50V型は除く) XR コントラスト ブースター 10 ^{*2}	XR Backlight Master Drive XR バックライト マスタードライブ	XR Dynamic Range (X85K) エクステンデッド ダイナミックレンジ									
高コントラスト XR OLED Contrast Pro XR OLED コントラスト プロ	XR Contrast Booster 20 XR コントラスト ブースター 20 ^{*2}	XR Contrast Booster 15 XR コントラスト ブースター 15 ^{*2}	XR Contrast Booster 10 (X90Kの50V型は除く) XR コントラスト ブースター 10 ^{*2}	XR Backlight Master Drive XR バックライト マスタードライブ	XR Dynamic Range (X85K) エクステンデッド ダイナミックレンジ									
斜めから見てもキレイ OLED (QD-OLED)	有機ELパネル	X-Wide Angle エクス ワイド アングル												
低反射		X-Anti Reflection エクス アンチ リフレクション												
動きなめらか&くっきり XR OLED Motion XR OLED モーション	XR Motion Clarity XR モーション クラリティー	X-Motion Clarity エクス モーション クラリティー(X85Kは除く)												
高音質 Acoustic Surface Audio+ アコースティック サーフェス オーディオ プラス	Acoustic Multi-Audio+ アコースティック マルチ オーディオ プラス	Acoustic Multi-Audio アコースティック マルチ オーディオ												
映像と音の一体感 Acoustic Center Sync アコースティック センター シンク Center Sync (X90Kの50V型は除く)	実用最大出力(JEITA) 60W	実用最大出力(JEITA) 60W(77V型)/50W(65V型-55V型)	実用最大出力(JEITA) 25W	実用最大出力(JEITA) 60W	実用最大出力(JEITA) 60W	実用最大出力(JEITA) 30W(X90Kの50V型は20W)	実用最大出力(JEITA) 20W	実用最大出力(JEITA) 20W						
3次元立体音響 Dolby ATMOS ドルビーアトモス	3D Surround Upscaling	3D サラウンド アップスケーリング							Dolby ATMOS ドルビーアトモス					
エンタテインメント ▶P.12~13	SONY BRAVIA CORE	ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しめる 特典内容について詳しくは▶P.12	オートHDRトーンマッピング	コンテンツ連動モード ^{*5}	4K/120fps対応 ^{*6} (X80Lは除く)	ゲームメニュー ^{*7} 詳しくは▶P.13								
便利機能 ▶P.12	Google TV ^{*8}	OK Google	豊富なネット動画サービス対応 ^{*9}	NETFLIX	hulu	U-NEXT	prime video	ABEMA	Disney+	YouTube	TVer	DAZN	Apple TV	他にも魅力的なコンテンツがたくさん
チューナー ^{*17} ▶P.20	BS 4K x3	BS 4K x3	DIGITAL x3	DIGITAL x3	4K 2番組 同時録画									

*1: A80LシリーズのXRクリアイメージは最新のソフトウェアへのアップデートが必要です。*2: XRコントラストブースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させ明るさを高める機能」の効果の高さ、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です。*3: X90Kの50V型はXRコントラストブースター5です。*4: 本プロモーションには規約が適用されます。詳細につきましてはhttps://www.sony.net/bravia-coreをご参照ください。2026年2月23日までに対象ブラビア上で「BRAVIA CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更する場合があります。©2023 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved. *5: 「オート音質モード」をオンにする必要があります。*6: 4K/120fps対応のゲームタイトルが必要です。*7: A95K/A90K/X95K/X90K/X85Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。機能の詳細と過去モデルの対応については、https://www.sony.jp/bravia/gameをご参照ください。*8: 一部機能の使用にはGoogleアカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google利用規約及びGoogleのプライバシーポリシーが必要です。*9: 各サービスは予告なく変更・停止・終了する場合があります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いませんのであからさまにご了承ください。*10: ブラビアカムは別売りです(A95Kシリーズを除く)。機能の詳細についてはhttps://www.sony.jp/braavia/products/CMU-BC1をご参照ください。*11: 対象のブラビアにGoogle Play StoreからGoogle MeetまたはZoomアプリのインストールが必要です。*12: ご使用には、インターネット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です。*13: 一部のHDDでは使用できません。*14: ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です。*15: 一部動作時(電源オン/オフ/チャンネルボタン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります。*16: 動作確認済みのBluetooth機能は、ブラビアウェーブページ(sony.jp/support/r/tv/qai1/)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入りたり、音が途切れたりすることがあります。*17: 1つは視聴専用チューナーになります。

好きなコンテンツで、壁一面を満たす。 THE グランドシアター



BRAVIA CORE™で視聴可能*

スパイダーマン: ノ・ウェイ・ホーム

© 2023 CTMG. All Rights Reserved.

MARVEL and all character names: © &™ 2023 MARVEL.

商品画像はXRJ-85X95LとサウンドバーHT-A7000(別売)、

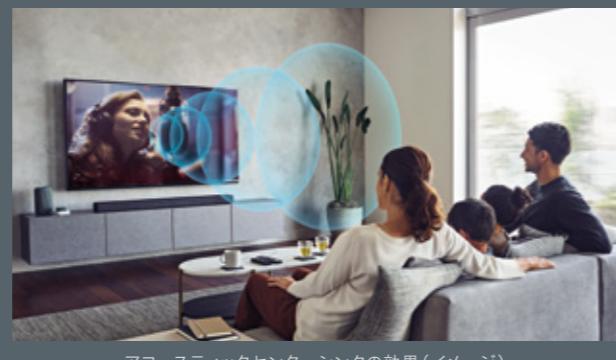
リアスピーカーSA-RS5(別売)、サブウーファーSA-SW5(別売)です

*画像はイメージです

BRAVIA XR×対応サウンドバーによる
連携機能で次世代の映画体験を実現

ブラビアの圧倒的な映像美と臨場感あるサウンドで、次世代の映画体験を実現。さらに、ソニーのサウンドバーとの接続時に、センタースピーカーとしてテレビからも音が出るため、定位感が向上し、より臨場感のある体験が可能になります。

□ブラビア対応モデル:A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90K(50V型は除く)
□対応サウンドバー／ホームシアターシステム: HT-A9/A7000/A5000/A3000



アコースティックセンターシンクの効果(イメージ)

ブラビア液晶史上最高峰*¹の
Mini LED搭載テレビ「X95L」

BRAVIA XR

Mini LED

XR Backlight Master Drive

4K液晶テレビ X95Lシリーズ
詳しくは ▶ P.07



ソニー独自の立体音響技術
「360 Spatial Sound Mapping」

□対応モデル: HT-A9/A7000*²/A5000*²/A3000*²

サウンドバー

HT-A7000

詳しくは ▶ P.31



360 SPATIAL SOUND MAPPING

*ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります

リアスピーカー

SA-RS5

詳しくは ▶ P.28



サブウーファー

SA-SW5

詳しくは ▶ P.28

SONY

テレビ ブラビア総合カタログ 有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品
サウンドバー/ホームシアターシステム総合カタログ

2023.夏3号



4K液晶テレビ(Mini LED搭載) XRJ-85X95L

サウンドバー HT-A7000

好きなコンテンツで、壁一面を満たす。
THE グランドシアター

BRAVIA

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費および使用済み商品の引き取り費などは含まれていません。また、テレビ(ブラウン管方式、液晶式、プラズマ式)を廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化などの料金が必要になります。

みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

sony.jp/bravia/

※画像はイメージです